

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 8 月 12 日 (2016.8.12)

【公表番号】特表 2016-504373 (P2016-504373A)

【公表日】平成 28 年 2 月 12 日 (2016.2.12)

【年通号数】公開・登録公報 2016-010

【出願番号】特願 2015-551130 (P2015-551130)

【国際特許分類】

A 6 1 K 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 6/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 6 月 20 日 (2016.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

前記充填材の密度が $0.08 \sim 0.23 \text{ g / cm}^3$ の間にあることを特徴とする請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の義歯接着性製剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明の好ましい実施形態では、充填材が高度に多孔性であること、充填材が溶液から沈降させた二酸化ケイ素を含むこと、充填材の密度、少なくとも、本質的にそれを構成する二酸化ケイ素の密度、が $0.08 \sim 0.23 \text{ g / cm}^3$ の間、好ましくは 0.19 と 0.21 g / cm^3 との間にあること、及び / 又は、粒径が $1 \sim 40 \mu\text{m}$ の範囲にあり、ここで、平均細孔径が好ましくは 30 nm を超えること、となっている。